

平成26年10月7日

株式会社山陰合同銀行

木質バイオマス発電プロジェクトにかかる シンジケートローンの組成について

株式会社山陰合同銀行（頭取 久保田 一朝、以下「山陰合同銀行」）では、合同会社しまね森林発電（職務執行者 森田 孝）が新規に行う木質バイオマス発電事業に対して、総額35億円のプロジェクトファイナンス形式によるシンジケートローンの組成を行いましたのでお知らせします。

シンジケートローンは、山陰合同銀行がリード・アレンジャー兼エージェント、三菱UFJリース株式会社がジョイントアレンジャーを務め、日本海信用金庫、島根中央信用金庫、株式会社島根銀行が参加します。

本事業は、江津市に国内有数規模の出力1万2,700kWの木質バイオマス発電所を建設し、国の固定価格買取制度に基づき売電を行うものです。使用する燃料は間伐材や林地残材を中心とした未利用木材が大半を占め、一部輸入のPKS（パームやしの種子がら）を混焼させる計画です。

島根県は県土の約78%を森林が占め、資源量は充実しているものの、有効活用されていない資源も多く、森林保全の観点からも意義のある事業と言えます。地元企業者や島根県が一体となって取り組む地域密着型の事業でもあり、地域金融機関としても資金面からサポートを行っていくものです。

記

1. 事業者概要

会社名	合同会社しまね森林発電
所在地	江津市松川町上河戸390番22号
代表者（親会社）	職務執行者 森田 孝（株式会社エネ・ビジョン）
資本組入金	1,000百万円（資本金10百万円、資本準備金990百万円）
従業員	11名（予定）

2. 事業概要

事業内容	木質バイオマス発電による売電事業
発電規模	1万2,700kW
年間予定発電量	約86,000MWh
稼働開始	平成27年4月（予定）

以上